

## 佐藤壽三郎の議員活動詳報 ことぶき月報 (No.214) 2016 年7月号

### 第1 須坂市議会 6 月定例会の総括

#### 1 私の議会内議員活動

- ① **事件決議** 4 件を一括上程。委員長報告、質疑、討論ののち採決の結果、**原案可決**。
- ② **条例** 4 件を一括上程。委員長報告、質疑、討論ののち、  
I 議案第 58 号「須坂市個人番号の利用に関する条例の一部を改正する条例について」は起立採決の結果、**原案可決**。  
**外 3 件の条例案は、一括簡易採決の結果、原案可決**。
- ③ **補正予算 3 件**を一括上程。委員長報告、質疑、討論ののち、  
I 議案第 61 号平成 28 年度須坂市一般会計補正予算第 1 号は委員長報告、質疑、討論ののち、修正案が上程され起立採決の結果否決。原案を起立採決の結果、**原案可決**。  
II 平成 28 年度須坂市国民健康保険特別会計補正予算第 1 号並びに平成 28 年度須坂市介護保険特別会計補正予算第 1 号は、  
一括簡易採決の結果、**原案を可決**。
- ④ 義務教育費国庫負担制度の堅持を求める請願並びに意見書。**採択**。  
  
賛成多数で**採択**。
- ⑤ インター周辺等開発特別委員会の**目的の一部修正を採択**。
- ⑥ インター周辺等開発特別委員会提出の「閉会中の継続調査申出書」を**採択**。

7 月 6 日本会議が開かれ上程されていた全ての議案を採決ののち、閉会しました。

#### (1) 今定例会で争点になった一般会計補正予算第 1 号外の顛末

##### 1) 一般会計補正予算第 1 号についての賛否討論

本予算案について 7 名の議員から修正動議が提出されました。

修正の理由は、

- ① 学校給食センター建設予定地は、悪臭原因事業所である堆肥製造工場が約 700m の距離にあり環境が心配されること。
- ② 市中心部から離れ、現在地より約 1.5 倍の配送距離になり、温かく衛生的な給食を届けるにふさわしくない場所であること。
- ③ 経費的にも現地隣接地に改築することが最良であること。
- ④ 財源としている信州須坂ふるさと応援基金繰入金 51,375 千円については、他の事業において適正な活用を計られたい。

○このことについて、小職は次の理由で修正案に反対しました。

- ① **について。堆肥製造工場から生ずる悪臭を十把一束で論ずる勿れ**

堆肥製造工場から生ずる悪臭は、この会社は民間の営利法人（株式会社）であることから、この企業に求められる高度の倫理性の結論として、企業が持たなければならない社会的責任として、自社から生ずる悪臭の解消策を自ら解決することを求められるものであり、堆肥製造工場は企業の責任として、地域住民が苦しむ悪臭の解決をなされなければならない。行政庁の許可によって堆肥製造工場の操業が許される以上、許可要件に即した操業が為されれば少なくともこのような悪臭問題は惹起されない筈である。

このことと学校給食センターの公益的使命とは、次元が違うものと捉えるべきであり、将来、学校給食センターから調理の過程で生ずる臭いと、堆肥製造工場から発する悪臭を十把一束で論ずることは、論理の混同であって八町地域で問題化している堆肥製造工場から生ずる悪臭とは、峻別して捉えるべきで、地域の悪臭問題を徒に混同することを許してはならない。

## ② について。枥倉地籍の交通便の利点を活かそう。

学校給食センター建設予定地から下方 2 kmには北信濃くだもの街道（以下くだもの街道）がある。このくだもの街道は、上八町から日滝地籍まで須坂市を東西に横断して走っている幹線である。市内の点在する小学校 11 校、中学校 4 校、支援学校 1 校に給食を届けるには極めて利便で有益な幹線と言える。

くだもの街道から南北に走る公道（国道、県道、市道）を利用すれば、「温かく衛生的な給食を届ける」ことが効率よく各校に配送することができる。況や、現在は調理の保温技術も飛躍的に進んでいることからしても、指摘されるような事態は避けられると判断する。

## ③ について。学校給食センター跡地の活用こそ重要である。

### I. 学校給食センターの跡地利用について

教育委員会関係者は、当初は現在地から国道 403 号を挟んだ村石町運動広場を候補地に挙げたが「陸砂利の採石跡地であって建築に不適地」であることから断念した経緯がある。

一方、現操業地の隣接地に改築することは、「百々川河畔に僅かに残された原生松林を伐採しなければならない。このことは、須坂市が百々川河畔に展開してきた、須坂版画美術館、小池千枝コレクション世界の民族人形博物館等が松林と調和して醸し出す「市民の憩いの森（杜）」の価値観を根こそぎ台無しにすることとなる。百々川河畔に僅かに残された原生松林を破壊することを避け、この地域は「須坂の手ずかずの遺産」として子孫に伝えねばならない貴重なものと捉えるべきであり、安易な自然破壊は容認できない。現在の給食センターは新給食センター建設後に施設を撤去して、「市民の憩いの森（杜）」の村石口駐車場として利用されるべきである。このことは須坂を峰の原経由で訪ね来た観光客に利便を与えることが出来る。屹度、市民の理解も得られる施策と思われる。

### II. 雑排水のポンプアップ処理について。

私は、3月議会でこの一点にこだわって「**学校給食センター施設整備事業の調査委託料 340 万円の減額補正**」を支持したものである。

然るに、食材の洗浄、食器の洗浄等で大量の雑排水が予想されるが、このことについて学校教育課は、栃倉地籍の住民の下水道処理と同様に、下水道にポンプアップして処理するとの回答であったからである。

然し、給食センターの洗浄等で使用する消費水量は栃倉地域全体の排水量と併せて、現在供用されている下水道管の限界を超えるのではないかと懸念するが、十分に利用できる下水道機能との回答である。栃倉地域住民、学校給食センターの利用者ためにも、下水下水道維持費等の観点からも、将来的には県道 54 号（インター中村線）脇に下水道を埋設して、本候補地から 1.4km 下流の既設の下水道幹線と接続することも視野に入れるべきであると、教育委員会に申し入れを行い、此の問題は解消したので補正予算を支持することに転じた。

**④ について。議員として市長の権限を法的に捉えることが必要である。**

**I 統括代表権として、**

○市長は須坂市を統括し、これを代表する。【地自法 147 条】

○市長は統括の下に、市の事務の全般について、市長が総合的統一を確保する権限を有するとされ、単なる各執行機関についても総合調整的な管理機関に留まらず、他の執行機関は当然、議会、住民の全てを含めて、当該団体の事務についてこれを統御し、その最終一体性を保持する権限を有するとされている。二元代表制の下における市長の優位性として捉えなければならない。

**II 事務の管理及び執行権として**

○市長は須坂市の事務を管理し執行する。【地自法 148 条】

**III 総合調整権**

○須坂市にはその他の執行機関として、教育委員会、選挙管理委員会、公平委員会、監査委員、農業委員会、固定資産評価審査委員会がある。これは政治的中立を保つために市長とは距離を置いて設置された組織であり、それぞれが独立機関である。設置理由は、一面、市長の独裁を抑止するための組織の分散と捉えられる。原則としてそれぞれ独立機関であるが、行政執行の一体性、総合性を確保するため、市長に組織・予算等を通じて執行機関内部での総合調整を行う権限が与えられている。

これら法によって市長に認められている権限を斟酌するに、本 6 月定例会で上程された学校給食センター建設に関わる補正予算に絡んでの、同施設候補地の選定については、言わば学校給食提供の設備や施設であることからして、市長がリーダーシップを発揮したとしても、教育委員会の教育の政治的中立性を損ねるものとは断じがたいと思料する。寧ろ修正動議理由④は、市長のもつ

予算執行権を侵しかねないと懸念する。

補正予算修正案に付された理由は、何れも正当性並びに妥当性を欠く理由付であり到底得心出来ない。議員として権限踰越とも思える予算に踏み込んだ修正動議には追随できない。よって、小職は修正動議を否決する。

**一般会計補正予算第1号は、採決の結果、修正案否決。原案可決となりました。**

## 2) 子育て環境を充実させるため、保育所の正規雇用保育士増員を求める決議についての賛否

私の政治信条は「すべての福祉、保育、ごみ処理などの事業、公民館、体育施設などの運用や公共施設管理は積極的に民営化し、民間のきめ細かなノウハウを導入すべきです。子育て環境を充実させるために、何で保育所の正規雇用保育士として増員を求める必要があるのでしょうか。保育士の増員は保育所の公設民営化や指定管理者の導入等を図り、民営化を促進すれば速やかに保育士の増員が叶うこととなります。

須坂市自身が機構改革・組織改革を図り、自らスリムになることにより、この須坂に雇用の場が生まれれば、須坂から都会への人口流出の抑止が叶い、人口減少を防げます。民営化の促進と小さな行政庁の構築こそが、須坂市の健全な財政の再建につながると確信するからです。

徒に市職員として正規雇用保育士の採用をはかることは、公務員は実質的にも雇用費用が一番かさむ道を選ぶこととなり、このことは時代に逆行した選択肢であり、結果的に市の財政を圧迫することに繋がります。よって、私は決議に反対しました。

## (2) 今議会の総務文教委員会・調査研究における私の発言

先月号（議員活動詳報 第213号をご覧ください）

## (3) 予算決算特別委員会

平成28年7月4日、議会第4委員会室で開催されました。

- ① 議案第61号平成28年度須坂市一般会計補正予算第1号について、常任委員会分科会長より報告がなされたのち、質疑、議案に対する修正案の提出がなされ、討議・討論の結果**原案どおりに決することに決定**。
  - ② 議案第62号平成28年度須坂市国民健康保険特別会計補正予算第1号
  - ③ 議案第63号平成28年度須坂市介護保険特別会計補正予算第1号。
- ②、③については、何れも**原案どおりに決することに決定**しました。

## (4) インター周辺等開発特別委員会

○平成 28 年 7 月 1 日、議会第 4 委員会室で開催された。

今回は、須坂商工会議所会頭神林章氏、須高農業協同組合代表理事組合長牧良一氏、河東土地改良区理事長米沢一美様を参考人招致して、『インター周辺地区における大型商業施設計画に対しての考え方や方針について』各々の機関の長としての考え方を述べて頂きました。

- ① 須坂商工会議所会頭は「積極的に推進されたい」。
- ② 須高農業協同組合長は「農業を維持したい地権者に配慮されての、イオンモールの誘致には賛成」。
- ③ 河東土地改良区理事長は「地権者の意思に従う」。

との趣旨の発言をされました。

その後、各団体の長に委員並びに副市長、市長部局の部課長から質疑がなされて、午後 2 時参考人からの聴聞は終了しました。

○本委員会の目的の柱書に「インター周辺の開発を良好かつ速やかに推進すべく、」を加筆修正する案を提出。採決の結果、全員一致で採択されました。

## 2. 北信 3 市議会議員研修会・意見交換会

平成 28 年 7 月 27 日 北信 3 市議会（須坂市議会、飯山市議会、中野市議会）は、当番市議会である中野市に参集して、3 市議会議員研修・意見交換会を開催しました。

### 1 部 研修会 於：北信総合病院・さくらホール

本年度は、北信総合病院が増改修されていることもあって、北信総合病院で研修がなされました。

演題：北信州の心臓血管病医療の実情と地域包括ケア・地域連携による住民生活の質向上への貢献

講師：JA 長野厚生連 北信総合病院

院長補佐兼循環器内科部長兼循環器センター長

医師 渡辺 徳（とおる） 先生

から、「医療と介護施設パスから地域社会共同体が心不全を持つ地方の高齢生活者を支える」ことについての具体的な資料や資料分析で得られた状況に基づき県内の実情を説かれ、更に事業の目的と連携についての講義を受けました。

### 第 2 部 意見交換会 於：アップルシティーなかの

来賓に池田中野市市長、月岡飯山市副市長 中澤須坂市副市長、洞和彦北信総合病院院長、北信総合病院渡辺徳医師をお招きして、恒例の意見交換会が行われました。

## 3. 市民の皆様から寄せられた 行政苦情・市民相談・陳情の取次

- ① 中堰地積の農地の法面崩落についての改修陳情。⇒所管課に取次
- ② 隣接地の事業者からの騒音解消のための遮音板工事要請。⇒所管課取次
- ③ 下水道未接続者が流す側溝の悪臭問題について。
- ④ 生活保護に関わる相談。

- ⑤ 墨坂中学校校庭の桜の木について。
- ⑥ 旧小田切家住宅への税金の投入について異議あり。
- ⑦ 破産事件申立後の流れについて。

#### 4. 7月期で私が注目したニュースの見出し備忘録（2016年）

ニュースの概要	報道機関	月日付
<b>政治編</b>		
6月・日銀松本支店短観 県内全産業マイナス6 4期ぶり改善	信濃毎日	7/1
路線価、長野県内は1.4%下落 21年連続の下落	信濃毎日	7/1
路線価 下落も下げ幅は縮小	NHK長野	7/1
5月求人倍率、1.36倍に改善=24年ぶり高水準、失業率は3.2%	時事通信	7/1
路線価8年ぶりプラス=銀座でリーマン前水準一上昇は14都道府県・国税庁	時事通信	7/1
消費者物価、0.4%下落=3年1カ月ぶりマイナス幅一家計支出は減少・5月	時事通信	7/1
景況感、横ばい=大企業製造業、円高影響一英EU離脱で実勢悪化も・6月日銀短観	時事通信	7/1
日銀短観・市場関係者反響	時事通信	7/1
内需の弱さ浮き彫り=日銀短観	時事通信	7/1
参院選に問う 憲法論議 隠れた争点見抜く目を(社説)	信濃毎日	7/7
皇室典範改正の是非焦点に=生前退位に慎重論も一政府	時事通信	7/1
経済対策、10兆円超=建設国債発行を検討=安倍首相が月内策定を指示	時事通信	7/12
「1億活躍」に新特別枠=17年度予算要求へ検討一政府	時事通信	7/13
最低賃金3%引き上げを=消費喚起へ首相指示一諮問会議	時事通信	7/13
リーマン時は国費15兆円=過去の大型経済対策	時事通信	7/12
「何としても現実」=給付型奨学金の来年度開始一馳文科相	時事通信	7/12
1億活躍に特会活用=インフラ輸出も一政府の経済対策	時事通信	7/15
電子納税、全自治体で=地方税、19年度にも一総務省検討	時事通信	7/16
(長野)県税収入“リーマン”以降最多	NHK長野	7/20
地方財政対策、相当厳しく=佐藤総務次官が講演一行財政調査会	時事通信	7/21
北陸新幹線の早期大阪延伸を=北陸3県知事	時事通信	7/21
経済対策、20兆円規模へ=財政投融资など拡大一政府調整	時事通信	7/21
贈与特例2年半延期=住宅資金、消費増税先送りで一政府・与党	時事通信	7/23
禁じ手まで語られる危機★ヘリコプターマネー 【社説】	信濃毎日	7/24
田中元首相は権力乱用せず=生活・小沢氏が回顧	時事通信	7/26
社会保障の充実、国が財源確保を=地方への転嫁懸念一全国知事会	時事通信	7/28
仮説候補地5月で7市村未定	NHK長野	7/29
事業規模28.1兆円=国・地方の歳出7.5兆円一政府の経済対策	時事通信	7/29
憲法抵触を懸念=生前退位「お気持ち」表明で一政府	時事通信	7/29
県の実質公債費比率、12.7%に改善 15年度の財政指標	信濃毎日	7/30
公的年金、運用損5.3兆円=過去3番目の規模、株価下落響く一15年度	時事通信	7/30
無戸籍の子、全国191人=未就学8人、経済的に厳しく一文科省調査	時事通信	7/30
<b>経済編</b>		
速報=年金積立金管理運用独立行政法人(GPIF)の公的年金積立金の運用は、2015年度に5兆円超の運用損となったことが分かった	時事通信	7/1
県内M&A高水準維持 2016年上半期は13件	信濃毎日	7/22
円高傾向、業績に影響 県内機械系製造業4~6月期	信濃毎日	7/30
4~6月期、年0.7%増=2期連続プラス一GDP民間予測	時事通信	7/30

上場企業、3四半期連続で経常減益 4～6月	日経新聞	7/30
雇用好調、波及は鈍く 消費支出 2.2%減、物価も下落	日経新聞	7/30
<b>社会編</b>		
ガソリン 17週ぶり値下がり＝円高で調達コスト低下	時事通信	7/6
ガソリン6週ぶり値下がり（長野県）	NHK長野	7/7
子宮頸がんワクチン 27日提訴へ＝国と製薬2社に賠償請求＝女性64人が4地裁	時事通信	7/12
「生活苦しい」なお6割＝平均所得 2.5%増 厚労省	時事通信	7/12
ガソリン2週連続下げ＝原油下落、円高反映	時事通信	7/13
有効求人倍率 23年ぶり高水準	NHK長野	7/13
行政代執行で空き家撤去＝所有者不明＝前橋市	時事通信	7/14
（須坂市）相森水源PCB不検出	須坂新聞	7/16
中野市職員窃盗容疑で書類送検	NHK長野	7/15
児童虐待相談件数 過去最多に	NHK長野	7/18
妙高戸隠連山国立公園 連絡協議会を設立	信濃毎日	7/20
県の説明会 17市町村出席 東京五輪ホストタウン構想	信濃毎日	7/21
駒ヶ根市職員が補助金不正受給	NHK長野	7/21
認知症見守りで長野市など協定	NHK長野	7/21
ガソリン価格3週連続値下がり	NHK長野	7/22
生活援助縮小 「介護離職ゼロ」に反する	信濃毎日	7/22
主ながんの5年生存率	時事通信	7/23
ポケモンGO 県教委が注意喚起	NHK長野	7/23
奨学金の「保証人」が危ない！ 奨学金による連鎖的破産を避けるための方法	YAHOOニュース	7/23
求人倍率 1.37倍に上昇＝24年10ヶ月ぶり高水準、失業率は3.1%	時事通信	7/29
経済産業省が発表した6月の鉱工業生産指数速報値は前年度比1.9%上昇した。	時事通信	7/29
6月消費者物価 0.5%下落＝家計支出は2.2%減＝総務省	時事通信	7/29
県内梅雨明け熱中症に注意	NHK長野	7/28
パナマ文書 日本人不正発覚	NHK長野	7/28
上田市に建設規制条例求め要望書	信濃毎日	7/28
平安堂など出展発表 ながの東急、大規模改装	信濃毎日	7/28
県内梅雨明け 熱中症に注意	NHK長野	7/28
有効求人倍率 1.4倍台維持	NHK長野	7/30
障害者用駐車場制度 利用進む（長野県）	NHK長野	7/30
<b>【資料】</b>		
「小さな東京都」でインフラ・マネジメントを＝新知事への期待 東洋大学教授・根本祐二	時事通信	7/21
<b>【用語解説】</b> 住宅資金贈与の非課税措置	時事通信	7/23

**【北信濃鏡】** 7/1 インター周辺等開発特別委員会 /2 市民相談 /3 長野出向：佐藤 /4 長野⇔須坂、予算決算特別委員会、会派代表会議 行政相談：山岸 /5 長野⇔須坂、議員間協議、自民候補駅前動員 議員間協議 長野⇔須坂 報道情報整理 /6 6月議会閉会日、議会運営委員会、全員協議会、本会議 /7 長野⇔須坂、市理事者協議、市民相談、会報配信 /8 長野⇔須坂 行政相談、会報配信、FAX 配信、会報印刷、報道情報整理 /9 会報配信、行政相談、市民相談 /10 議員間意見調整 /11 議員間調整会議、行政相談 /12 市民相談、議員来訪、広報特別委員会、報道情報整理 /13 町内版会報配信 /14 市民相談、インター周辺等開発特別委員会参考人依頼廻り、報道情報整

理 /15行政相談、市理事者と協議、日大稲葉教授と協議 /16カッタカタまつり(欠)、報道情報整理 /19 町内会報配信 /18 会報配信、市民相談 /19 散髪、市民相談、紅葉荘 /20 境界確定立会、広報特別委員会、市民救済相談、報道情報整理 /21 市民相談、事務局出頭、消防団との懇談会(欠) 報道情報整理、市内情報収集、駒津家慰労会 /22 行政相談、報道等情報整理 /23 市民相談 花火大会 報道等情報整理 /24 市民相談 /25 公証人役場、議員間意見調整、/26 意見交換会、報道情報整理 /27 北信3市議会懇談会、報道情報整理 /28 上田出向、報道情報整理 /29 会報編集、報道情報整理 /30、行政視察演習 会報編集 /31 会報配信・印刷、市民相談

■□■□■□■□ ■□■□■□■□ 発行日 平成 28 年 7 月 31 日

編集：発行人 須坂市議会議員 佐藤 壽三郎

<http://www.zyusaburo.com/> ホームページ

<http://zyusaburo.blog.fc2.com/> ブログ・千曲のかなた